

「第2回病院での在宅医療連携研修会」開催要項

1 目的

病院スタッフが在宅医療現場について知見を深め、また、在宅スタッフが病院の機能を学ぶことで、より円滑な連携が推進され、地域における生活の切れ目ない医療提供体制を整えることを目的とし、当研修会を開催する。

2 目標

- (1) 病院スタッフと在宅ケアスタッフの相互の顔の見える関係を構築する。
- (2) 今後の連携体制構築に向けた現状の情報交換と課題の共有を行う。

3 対象者

- (1) 病院スタッフ 医師、看護師、MSW、その他の職員
- (2) 在宅スタッフ 医師、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、介護支援専門員等

4 研修内容：講演及び模擬退院時カンファレンス

5 開催日時：平成29年3月4日（土）14：30～17：00

6 開催場所：医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 診療棟5階 研修センター

7 主催者

医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 国立長寿医療研究センター
刈谷医師会 在宅医療中核サポートセンター
共催 刈谷市 高浜市 知立市

8 プログラム

時間	内容	演者・担当者
14:30	開会挨拶	刈谷医師会 会長 斎藤 敏明 氏
		刈谷豊田総合病院 院長 井本 正巳 氏
14:45	講演①「病院と在宅が連携する緩和ケア」仮 座長 刈谷医師会 鈴木一正医師	刈谷豊田総合病院 がん総合診療センター長 吉田 憲生 氏
15:05	講演②「在宅ターミナルのすすめ」 座長 刈谷医師会 鈴木一正医師	刈谷医師会 竹内クリニック 院長 竹内 保雄 氏
15:25	休憩	
15:35	グループワーク 模擬退院カンファレンス	事例紹介： 刈谷豊田総合病院
16:30	発表・討論	がん総合診療センター長 吉田 憲生 氏
16:55	講評	国立長寿医療研究センター 和田 忠志 氏
17:00	閉式の辞	刈谷豊田総合病院 地域医療・総合相談センター長 田中守嗣氏
	終了	

*本研修会は、平成28年度愛知県委託事業「在宅医療移行支援研修事業費」にて実施いたします。